

## 事後学習指導案

### JICA 地球ひろば展示「人間の安全保障」について考えを表現しよう

- 1 対象：小学校中学年以上
- 2 時数：1～2時間
- 3 目標：JICA 地球ひろばの展示「人間の安全保障」を見学して、自分の考えを發表しあい、自分の考えをまとめて、文集冊子「人間の安全保障（安全に生きる）」\*にまとめる
- 4 学習の展開：

**導入** 展示「人間の安全保障展」で強く心に残っている展示は何かな。5分

**展開1** 3～4人のグループに分かれて、以下の「お話しカード」から1人が2枚のカードを選び、展示を思い出して順番にグループ内でカードを用いながら話す。

\*カードを画用紙などに印刷して切り、各グループに1セット用意しておく。

悲しい気持ちになったこと	うれしい気持ちになったこと	すごいなと思ったこと
だれかに伝えたいと思ったこと	心配になったこと	元気をくれたこと
反省する気持ちになったこと	おもしろいと思ったこと	ありがとうの気持ちを感じたこと
幸せな気持ちになったこと	おどろいたこと	強く心にのこったこと

**展開2** グループで1人、学級全体にむけて話したい人を決めて、発表する。

**まとめ** 「人間の安全保障（安全に生きる）」という題の作文を書き、文集としてファイルし、学級文庫に置く。（作文の文字数は学年に応じて決める）

- 5 評価：展示を通して学んだことと考えを、カードを用いて出し合い、「人間の安全保障（安全に生きる）」について自分の考えを文章で表現することができる。
  - ①知識及び技能：展示の内容から得た知識をもとに、カードを用いて整理することができる。
  - ②思考力、判断力、表現力等：展示内容を踏まえて自分なりの考えを深め、どうしたらよいかを判断し、発表などを通して表現することができる。
  - ③学びに向かう力、人間性等：新しく知った世界の状況・様子をさらに深く知ろうとし、自分の安全で安心して過ごせる生活を大事にしようとする。

\*テーマについては、学年・目的に合わせて適宜編集ください。例：（心身共に安全に生きる）、（世界の皆が安全・安心に生きるために）、（安全に安心して生きる）等